

|       |   |  |
|-------|---|--|
| こぶしの花 | 学校教育目標<br>日々のめあてを持ち 心豊かで<br>主体的に生きる力を持つ子の育成 | 市川市立国府台小学校<br>市川市国府台5-25-4<br>TEL 047-372-4672<br>FAX 047-372-4673 |
|       | 重点目標<br>三つの元気<br>～頭の元気 体の元気 心の元気～           | 文責 校長 小西 昭仁  |



6日（金）に前期が終了しました。今年度の折り返し地点です。この6か月、お子様はどのような学校生活だったでしょうか。

各学級では、担任から前期の学習や行動の様子を振り返る通知表（あゆみ）が手渡されました。

児童には集会で、「成果の表れた人（良かったところがあった人）や成長が見られた人は、それを自信にして、さらに可能性を伸ばすために、授業や家庭学習、諸活動に一生懸命取り組んでください。また、思うような成果が表れなかった人やがんばらなければいけないと思う人は、これまでの取り組み方（学習への意欲や生活態度）などを振り返り、今の自分に合った目標をしっかりと決めて、焦らずに一步一步努力を積み重ねてください。あゆみの結果に一喜一憂して終わるのではなく、今後に生かす（つなげる）ことが大切です。」と伝えました。

ご家庭では、あゆみを基に様々な視点からお子様と話をされたことと思いますが、今後も機会あるごとに学習や生活の状況をお子様と振り返っていただき、成長しつつある面を称賛していただくとともに、お子様に合った努力目標を設定してあげてください。

学校でも引き続き、お子様の状況に合った指導・助言に努めることはもちろん、授業改善や実践的指導力の向上を目指して研修・研鑽を積み重ねながら、お子様の成長につながる教育を実践してまいります。

### “先大見笑”で気持ち良い挨拶を…

来校される方々に、「国府台小の児童の皆さんは、挨拶が良いですね。」とお褒めの言葉をいただくことがあります。私としては、とても光栄なことですし、児童たちを誇りに思います。着任以降、登下校時や校内巡回をしている時に、私も積極的に挨拶を交わしているつもりですが、先に挨拶してくれる人や元気な声で返してくれる人がより増えた気がします。中には、校長室に顔を出してまで挨拶してくれる人もいます。

また、2学期には企画委員の人たちが中心となって、「あいさつ運動」が行われました。朝、昇降口の前で児童同士の元気な声を聞くことができ、とても微笑ましく感じました。「あいさつの達人」に認定された児童もたくさんいたそうです。

そこで、前期終業式の中で、もっともっと素敵な挨拶を交わすことができるように、私の知る「挨拶の極意（こつ）」を児童に紹介しました。

「先大見笑」です。ある本で見つけた、挨拶の質を高める四文字です。

先：相手より先に挨拶しよう

大：先に挨拶されてしまったら、その人より大きな声で挨拶しよう

見：きちんと相手を見て挨拶しよう

笑：できるだけ笑顔で挨拶しよう

挨拶は、心と心を結ぶ懸け橋です。より良い人間関係を築くことができます。また、人は時に元気がないこともあります。挨拶が気持ちを楽にしてくれることもあります。

子供たちの豊かな心が育ち、友達と、そして先生たちと気持ち良く生活できる国府台小学校になるよう、これからも「やさしさ いっぱい あいさつ いっぱい」を推進していきます。ご家庭でも、挨拶の素晴らしさについて、ご自身の経験などを含めて伝えていただけると幸いです。

## 《第1回 国府台小学校 学校評価 記述によるご意見・ご要望について》

### 【学校運営全般について】

保護者の皆様には、日頃より様々なご協力やご支援を賜り、感謝しております。今回いただいた建設的なご意見につきましては、教職員の教育実践の励みとして受け止めさせていただき、それに甘んじることなく尽力してまいります。ご迷惑やご心配をおかけした点につきましては、私の反省材料として真摯に受け止め、今後の学校運営を判断していく際に生かしてまいります。

また、充実した学校運営を進めるにあたって、教職員の働き方改革の推進と人材不足は喫緊の課題です。現在、課題解決を進めながら、より良い学校運営となるよう検討・協議を続けております。その点をご理解を願いながら、今後も忌憚のないご意見をいただけたら幸いです。

### 【学校管理について】

学校施設の不備や通学路の危険箇所等につきましては、関係機関と連携してまいります。

### 【学校行事について】

数年前より学校では、学校行事の精選が求められ、各学校で検討されておりました。そしてコロナ禍と教職員の働き方改革を機に、大きく内容の見直しや規模の縮小・削減が行われました。これは本校においても同様です。私自身、様々な学校行事を経験してきましたので、その教育効果の大切さは十分理解しております。来年度以降の学校行事につきましては、今年度の実施状況を踏まえて振り返りをしっかりと行い、本校の様々な実態に合った学校行事になるよう、時期・内容などを検討してまいります。

### 【授業について】

授業内容へのご助言を含め、お子様から聞く授業の様子などを教えていただき、ありがとうございます。教職員に周知した上で、今後の授業実践に生かしてまいります。

教職員は、日々熱心に教材研究に取り組んでおります。また、夏季休業中に積極的に研修会に参加したり、校内では計画的に研究授業を実施したりと、授業改善に取り組んでおります。今後も子供たちの学力向上、深い学びにつながるよう授業を展開するとともに、研修・研鑽に努めてまいります。

### 【教職員の指導法・対応について】

本校の教職員は、児童の気持ちに寄り添いながら指導・支援に努めております。しかし、個に応じたきめ細やかな指導・支援が求められている中で、時に配慮不足や指導不足、また説明不足などがなかったとは言えません。いただいたご意見につきましては、精査した上で該当職員に指導いたしました。また、全教職員で共有し、当事者意識を持たせるとともに、自身の今後の教育活動に生かせるよう指導・助言をしました。さらに、夏季休業中に不祥事根絶研修と合わせて、個に応じた適切な指導法の研修も行いました。それらを糧にして、さらに児童の気持ちに寄り添った指導・支援に努めてまいります。

### 【安全指導について】

コロナ禍が緩和され、子供たちの活動の様子にも変化が見られております。そのような中、けがで保健室を利用する児童が増えております。日頃の注意喚起はもちろん、教職員の安全指導に対する意識が高く持てるよう指導・助言に努めてまいります。

また、登下校指導へのご意見ありがとうございました。1年生の入学当初の下校指導につきましては、限られた人数の中での対応になっていきますので、保護者の皆様のご協力も考えながら検討させていただきます。登校指導にあたっては、引き続き定期的に行ってまいります。

### 【ICT活用について】

授業では、デジタル教科書の使用や調べ学習、またタブレットを活用した課題提出や児童同士での成果・課題の共有など、児童の発達段階に応じたICTの活用をしております。しかし、先進校などに比べるとまだまだ改善が必要だということは認識しております。今後も、教職員のICT活用能力の向上を目的とした研修や情報共有に積極的に取り組んでまいります。

### 【給食について】

「給食を楽しみにしている」という項目の評価で、肯定的な評価を多くいただきありがとうございました。今後も給食指導を中心に、教科横断的に食育の推進に努めてまいります。

### 【PTA活動・集金について】

PTA本部役員の方々と共有し、検討課題にいたします。